

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.220)

1. 全国安全週間の取り組み

全国安全週間は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間です。令和4年度は『安全は 急がず焦らず怠らず』をスローガンに掲げ、7月1日(金)~7月7日(木)に実施されました。

豊田PCB処理事業所でも労働災害防止活動の大切さを再確認し、安全活動に取り組みました。例年、週間の初日には全従業員の安全意識の高揚を図ることを目的に安全大会を開催しています。しかし、今年も昨年と同様に新型コロナウイルスの影響を踏まえ、事業所長と運転会社社長からのメッセージを回覧する形式で実施しました。

安全活動としては、安全週間を念頭に置いた運転会社と合同の安全パトロールを実施し、作業がルール通りに行われているか、作業に支障をきたす不安全な箇所がないかを確認しました。結果として幸いにもそのような作業や場所がないことを確認することができました。

また、通勤や休日の交通マナーを守ろうと『交通安全の日』を設けて、一時停止場所での一時停止の徹底や横断歩道での歩行者の優先などを呼びかけました。他にも写真にある通り、心身をリフレッシュして安全な作業に結び付けられるような保健師による講演も開催しました。



2. 産業医による健康講話を聴く

豊田PCB処理事業所では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を定期的実施しており、本年度第1回目を6月28日(火)に開催しました。



今回のテーマは「夏の健康管理」で、入浴・睡眠・食事・運動について受講しました。入浴は、寝る1時間前に約38℃のお湯に、うっすら汗をかく程度につかると安眠効果が得られ、寝るときは、頭を冷やし、体は冷やしすぎない方が良く、特に首は冷やさないのが良いとのことでした。食事は、疲労物質を体外へ排出するクエン酸を毎日摂ると良く、梅干し1個を毎日食べることで夏バテ防止に繋がるとのことです。運動は、代謝を上げる簡単なストレッチ体操をご紹介いただき、皆で実践しました。

3. 交通安全街頭活動を行いました

7月13日(水)に豊田市 の「夏の交通安全市民運動」に参加しました。

豊田PCB処理事業所からはJESCO、
運転会社の社員15名がのぼりやタスキ、
ハンドサインなどを掲げ、ドライバーに
『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを
呼びかけました。

互いに距離を取って、新型コロナ感染防
止と熱中症対策に配慮しながら、実施し
ました。



PCB処理事業紹介シリーズ 第50回

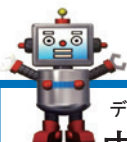
今回は分析グループをご紹介します。

現在分析グループは15名在籍しており、3交代勤務で分析業務を行っています。

当施設内で処理されたものが卒業判定基準を
満たし、無害化されていることを確認しています。
また、施設の排気・排水等を定期的に分析し、常
時監視装置の健全性の確認を行い排気・排水
装置が正常に機能することで排出基準を満たし
周辺環境に負荷を与えていないことを確認してい
ます。



分析には定期的に整備されたガスクロマトグラフ
分析計・塩素分析装置等を使用しています。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

